BUFFALO

DirectStation Pocket　USBバスパワード ポータブルハードディスク

はじめにお読みください

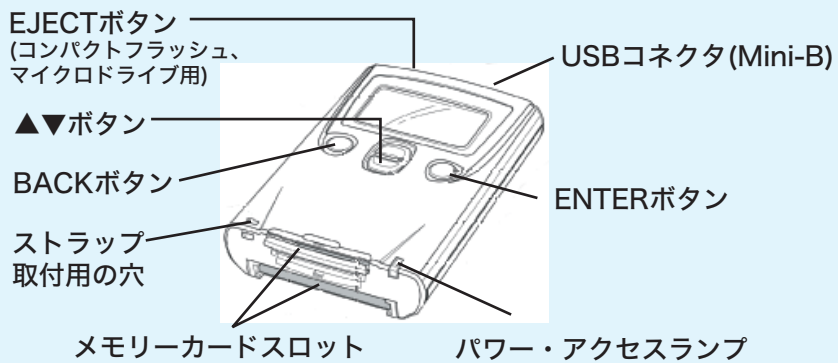
本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください
本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□**ハードディスク(本体)**……1台

EJECTボタン（コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ用）
USBコネクタ(Mini-B)
▲▼ボタン
BACKボタン
ENTERボタン
ストラップ取付用の穴
メモリーカードスロット
パワー・アクセスランプ

□**USBケーブル(50cm)**……1本

□**ACアダプタ**……1個

□**ソフトケース**……1個

□**ストラップ**……1個

本製品に取り付けられます。

□**変換アダプタ保護シール**……2枚

メモリーカード用変換アダプタ(市販品)にある金属部分を保護するためのシールです。別途、変換アダプタをご使用になるときに貼り付けてください(P2「メモリーカード入れかた」参照)。

□**ユーティリティCD**……1枚

✓**はじめにお読みください(本紙)**……1枚

※ 本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されております。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※ 別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

2 パソコン本体の電源スイッチをONにします。

ハードディスクは まだ 取り付けないでください。

メモ

PC98-NXを使用している場合
「CyberTrio-NX」がインストールされている場合、[アドバンストモード]になっていることを確認してください。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

3 本製品をパソコンに接続します。

WindowsXP/2000 Service Pack3以降/Me

付属のUSBケーブルを使って、本製品をパソコンのUSBコネクタに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。

OS標準のドライバが自動的にインストールされます。

Mac OS X

付属のUSBケーブルを使って、本製品をパソコンのUSBコネクタに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。

本製品を接続すると、「セットしたディスクにMac OS Xで読み込めないボリュームが含まれています」という内容の警告メッセージ(日本語と英語、または日本語のみ)が表示されます。日本語のメッセージでは[続ける]、英語のメッセージでは[OK]をクリックしてください。

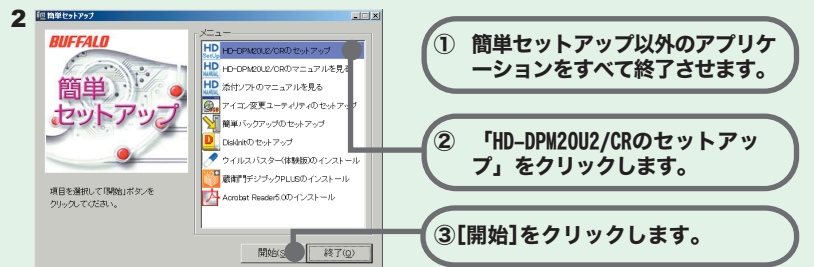
メッセージが消えたら、Mac OSを再起動します。

再起動後に必ず本製品を初期化してください。初期化の方法は、電子マニュアルの「ハードディスクの初期化(フォーマット)」を参照してください。

Windows98 Second Edition

本製品のドライバをインストールします。以下の手順でインストールしてください。

1 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。
パソコンにCD-ROMドライブがない場合は、弊社ホームページ(buffalo.jp)から「HD-DPM20U2/CRシリーズユーティリティ」をダウンロードできます。

2

※この画面が表示されないときは、ユーティリティCD内の アイコン(EASYSETUP.EXE)をダブルクリックしてください。

以降は画面の指示にしたがって本製品の取り付け、ドライバのインストールをしてください。

メモ

「次の新しいドライバを検索しています」と表示されたときは？
「次の新しいドライバを検索しています(以下略)」というメッセージが表示されたときは、[キャンセル]をクリックして作業を続行してください。パソコンを再起動すると、自動的にドライバがインストールされます。

4 本製品が正常に動作しているか確認します。

WindowsXPの場合

[スタート]－[マイ コンピュータ]の順にクリックします。マイ コンピュータの「ハードディスクドライブ」にアイコン(HD-DPMU2)が1つ、「リムーバブル記憶領域があるデバイス」にアイコン(リムーバブルディスク)が2つ追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

Windows2000/Me/98 Second Editionの場合

デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。マイ コンピュータにアイコン(HD-DPMU2)が1つと(リムーバブルディスク)が2つ追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

Mac OSの場合

デスクトップにアイコン(HD-DPMU2)が1つ、アイコン(名称未設定)が2つ追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

メモ

●本製品のディスプレイに「Enterキーでリンク」と表示された場合は、本製品のENTERボタンを押してください。
●本製品が正常に認識されない場合は、USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。また、Windows98 Second Editionをご使用の場合は、再度「簡単セットアップ」を実行してください。
●本製品をパソコンから取り外すときは、必ず裏面の「取り外しかた」に記載されている手順で行ってください。

重要

パスワードの設定について
本製品はパスワードを設定して保存されたデータを保護することができます(設定方法は電子マニュアルに記載)。パスワードを設定する場合は、**必ずパスワードをメモなどに残してください。**

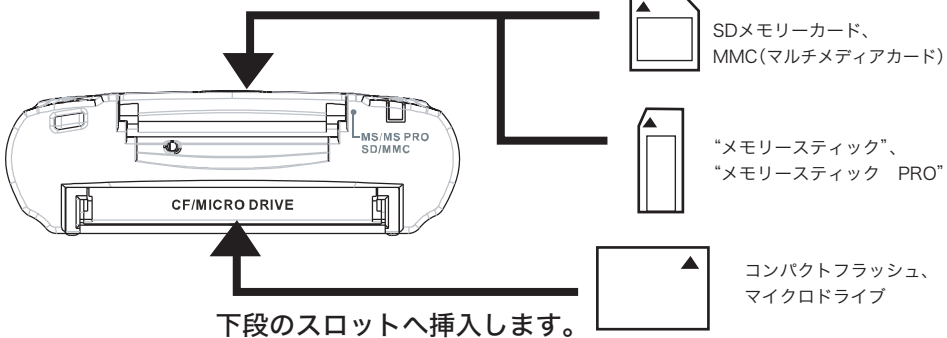
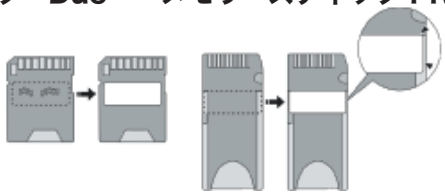
パスワードを忘れると、本製品を使用できなくなります(認識されなくなります)。その場合は、弊社修理センターへご送付ください。設定や保存されているデータを初期化して出荷時状態(パスワードが解除された状態)へ戻します(**有償**)。保存されているデータはすべて消去されますのであらかじめご了承ください。

うら面も必ずお読みください▶

メモリーカードの入れかた

メモリーカードは**ラベル面を上に向け**水平に挿入してください。

ファイルのコピー・アクセス中（パワー・アクセスランプが紫色または七色に点灯しているとき）は、以下のことをしないでください。
本製品やメモリーカード内のデータが破損したり、パソコンが停止する恐れがあります。また、本製品やメモリーカードの故障の原因となる恐れがあります
・メモリーカードを取り出すこと。
・メモリーカードにアクセス中に別のメモリーカードを取り出すこと
・空いているスロットに別のメモリーカードを挿入すること

⚠注意 ・向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差し込むと、本製品やメモリーカードが破損する恐れがあります。
・同じスロットに複数のメモリーカードを入れることはできません。

miniSD™カード、"メモリースティック Duo""メモリースティック PRO Duo"、RS-MMCをお使いの方へ
別途変換アダプタをご利用ください。
また、金属部分が本製品内部に接触することを防ぐため、変換アダプタには右図のように付属のシールを貼り付けてください。

取り外しかた

パソコンの電源がOFFのとき

そのままパソコンから本製品を取り外してください。

パソコンの電源がONのとき

使用しているOSによって、取り外しかたが異なります。次の手順で取り外してください。

⚠注意 **手順を守らないで取り外すと、本製品や記録されたデータが破損する恐れがあります。**

●Windowsでの取り外しかた

1 タスクトレイのアイコン または または をクリックします。

2 表示されたメニューから次の項目をクリックします。

WindowsXP.........[USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(X:,Y:,Z:)を安全に取り外します]
Windows2000.........[USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(X:,Y:,Z:)を停止します]
WindowsMe.........[USBディスク - ドライブ(X:)の停止]　（3つ表示されます）
Windows98 Second Edition.........[USB2.0 Reader （略）(ドライブX:)の停止]　（3つ表示されます）
※下線部X、Y、Zは、本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。ユニットドライブ名は製品によって異なります。

3 安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、WindowsXPでは ✕ を、Windows2000/Me/98 Second Editionでは[OK]をクリックします。

4 手順1でクリックしたタスクトレイのアイコンが消えるまで、手順1～3を繰り返します。

5 本製品をパソコンから取り外します。

●Mac OSでの取り外しかた

1 デスクトップにある本製品のアイコン および をゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。

2 本製品をパソコンから取り外します。

ダイレクトコピー機能について（Windowsのみ）

本製品は、パソコンに接続しなくてもメモリカードから本製品へ直接データをコピーすることができるダイレクトコピー機能を搭載しています。ダイレクトコピー機能を使用するときは、以下の手順で行ってください。

ダイレクトコピー中はメモリーカードの挿入・取り外しをしたり、本製品をパソコンに接続したりしないでください。
本製品やメモリーカード内のデータが破損したり、パソコンが停止する恐れがあります。また、本製品やメモリーカードの故障の原因となる恐れがあります。

⚠注意 ・ダイレクトコピー機能を使用するときは、本製品をパソコンから取り外してください。接続しているとダイレクトコピー機能は有効になりません。
・フォルダやファイルの名称は全角文字（日本語など）で16文字、半角文字で32文字を超えないようにしてください。超えた場合は、名称が変更されることがあります。
・本製品（ハードディスク）、メモリーカードともFAT32形式またはFAT16形式でフォーマットされている必要があります。
・メモリーカード内のフォルダは最大7階層、合計255フォルダまでにしてください。これを超えた場合、正常にコピーできないことがあります。

1 本製品にメモリーカードをセットします。
電源がOFFになっているときは自動的に電源がONになります。

2 ▲ボタンや▼ボタンで「コピー」を選択し、ENTERボタンを押します。

3 コピーするメモリーカードを選択し（例：SDメモリーカードの場合「SD→HDD」）、ENTERボタンを押します。

4 コピーしたフォルダ名、日付、フォルダ数、ファイル数が表示されます。

以上でメモリーカードのデータが本製品にコピーされました。
本製品の電源をOFFにする場合は、BACKボタンを押し、▲ボタンや▼ボタンで「電源オフ」を選択してENTERボタンを押してください。

メモ コピーしたデータは、「IMG_BAK」フォルダの「（メモリーカード名）***」フォルダ（****は数字）に保存されます（例：初めてSDメモリーカードのデータをコピーしたときは「IMG_BAK」フォルダの「SD0000」フォルダに保存されます）。

付属ソフトについて（Windowsのみ）

本製品に付属のソフトの概要やインストール方法を説明します。

概要

本製品に付属のソフトウェアの概要を説明します。各ソフトは簡単セットアップ（ユーティリティCDをパソコンにセットすると表示されるメニュー）からインストールできます。

■DiskInit

本製品の初期化（フォーマット）ソフトです。DiskInitを使用すれば、本製品のハードディスクを出荷時の状態（FAT32形式で1パーティション）に戻すことができます。
詳しい説明や使い方は、本製品の電子マニュアルをご覧ください。

■簡単バックアップ

簡単バックアップはフォルダごとにデータをバックアップするソフトです。スケジュール起動で、決まった時間にバックアップすることも可能です。
使い方は、簡単バックアップのマニュアルを参照してください。簡単バックアップのマニュアルを見るには、簡単セットアップから[添付ソフトのマニュアルを見る]→[簡単バックアップのマニュアルを見る]を選択してください。

■アイコン変更ユーティリティ

[マイコンピュータ]内に表示されるアイコンを変更するユーティリティです。このソフトをインストールすると、弊社製USB/IEEE1394機器アイコン（本製品のハードディスクアイコンを含む）を接続インターフェースが一目でわかるアイコンに変更します。
使いかたは、アイコン変更ユーティリティのマニュアルをご覧ください。アイコン変更ユーティリティのマニュアルを見るには、簡単セットアップから[添付ソフトのマニュアルを見る]→[アイコン変更ユーティリティのマニュアルを見る]を選択してください。

■蔵衛門デジブックPLUS

デジタルカメラなどで撮影した画像データから簡単にオリジナルのアルバムを作成できるソフトです。詳しくはヘルプを参照してください。ヘルプは、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[蔵衛門デジブックPLUS]-[蔵衛門デジブックPLUSヘルプ]を選択すると表示されます。

メモ ・**ヘルプは、蔵衛門デジブックPLUSのインストール後に表示できるようになります。**
・**ヘルプを表示するには、インターネットに接続できる環境が必要です。**

※"蔵衛門""デジブック"は株式会社トリワークスの登録商標です。

■ウイルスバスター（体験版）

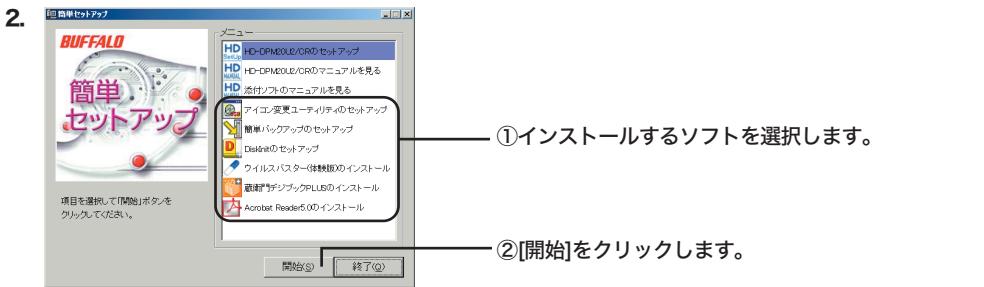
ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えた、ウイルス対策ソフトです。体験版のため90日間のご利用となります。

⚠注意 ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください
ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。
マニュアルは、簡単セットアップ（ユーティリティCDをパソコンにセットすると表示されるメニュー）から[添付ソフトのマニュアルを見る]→[ウイルスバスターのマニュアルを見る]を選択すると表示されます。

インストール

付属ソフトは、以下の手順でインストールしてください。

1. ユーティリティCDをパソコンにセットします。

2.

※上記の画面が起動しない場合は、ユーティリティCD内の「EasySetup.exe」をダブルクリックしてください。

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。

電子マニュアルの読みかた

付属のCDには、本製品の電子マニュアルが収録されています。電子マニュアルは、以下の手順で表示できます。
※Windowsをお使いの場合、マニュアルを読むにはAcrobat ReaderまたはAdobe Readerがパソコンにインストールしてある必要があります。インストールされていない場合は、簡単セットアップからインストールしてください。
※ Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。
※ 画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

Windows

以下の手順で電子マニュアルを表示できます。

1. ユーティリティCDをパソコンにセットします。
簡単セットアップが起動します。起動しない場合は、ユーティリティCD内の「EasySetup.exe」をダブルクリックしてください。

2. 「HD-DPM20U2/CRのマニュアルを見る」を選択し、[開始]をクリックします。
「添付ソフトのマニュアルを見る」を選択して[開始]をクリックすると、本製品の付属ソフトのマニュアル一覧が表示されます。見たいマニュアルを選択し[開始]をクリックすることで、付属のマニュアルを表示させることができます。

以上で、本製品の電子マニュアルが表示されます。

Macintosh

ユーティリティの「Mac」フォルダにある「manual.pdf」をダブルクリックしてください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例：⚠感電注意)が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠ 危険

禁止
本製品を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本製品を加熱したりしないでください。
破裂、発火や火傷の原因となります。

強制
本製品から漏れ出た液が目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けて下さい。
目に障害を与える恐れがあります。

強制
本製品の充電には、必ず本製品付属のACアダプタ・接続ケーブルを使用してください。
付属品以外のACアダプタは、電圧や端子の極性が異なることがあるため、破裂、発火や火傷の原因となります。

禁止
プラグ、ジャックの端子をショートさせないでください。
発熱、破裂、発火や火傷の原因となります。特にコインやネックレス、ヘアピンなどの金属製品といっしょに携帯・保管しないでください。

禁止
直射日光の当たる場所、炎天下の車中、暖房器具の近くでの使用または放置をしないでください。
破裂、発火や火傷の原因となります。

分解禁止
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
発熱、破裂、発火、火傷や感電の原因となります。また、本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

⚠ 警告

禁止
パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

電源プラグを抜く
パソコンに内蔵する製品の取り付け／取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け／取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

電源プラグを抜く
液体や異物などが内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求め販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコン及び周辺機器のスイッチOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求め販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求め販売店にご相談ください。

強制
電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止
AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用するとショートしたり、発煙や火災の恐れがあります。

禁止
電源コードを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
- 設置時に、電源コードを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱したりしないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源コードを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源コードが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制
ACアダプタや電源ケーブルや接続ケーブルは、必ず付属品（または指定品）をご使用ください。
付属品（または指定品）以外をご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあります。この場合、発煙や発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。

禁止
付属のACアダプタを本製品以外に使用しないでください。
ACアダプタや他の機器の損傷、火災や火傷の原因となります。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

禁止
濡れた手で本製品に触れないでください。
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても故障の原因となります。

強制
小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制
電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制
お手入れ、清掃をするときは、必ずすべてのプラグを抜いてからにしてください。
感電、故障の原因となります。

強制
プラグ、ジャックの周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布でふき取ってください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

⚠ 注意

強制
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーが定める手順に従ってください。

強制
本製品から漏れ出た液が皮膚や衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。
皮膚に障害を起こす恐れがあります。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
人体からの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

強制
本製品の取り付け／取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをすべてMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。
- 誤った使い方をしたとき
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 故障、修理などのとき
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- 天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

⚠ 注意

禁止

本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止

通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・強い磁界が発生するところ
・静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を　超える、または結露するところ
　→故障の原因となります。
・振動が発生するところ
　→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ
　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ
・火気の周辺、または熱気のこもるところ
　→故障や変形の原因となります。
・漏電または漏水の危険があるところ
　→故障や感電の原因となります。

禁止

ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止

アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。

強制

電源スイッチのON/OFFは少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。
本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。

禁止

シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
本製品のよごれは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭きとってください。

強制

充電が終わったら、ACアダプタをコンセントと本製品から取り外してください。

禁止

0℃以下または、40℃以上での保管はしないでください。
本製品の性能が劣化する原因となります。

強制

動作環境内でお使いください。
低温時には、本製品（電池）の性能が低下することがあります。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

強制

本製品は定期的に充電してください。
本製品の性能が劣化するのを防ぐことができます。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。
Acronis DriveCleanser(Acronis社製　販売会社プロトン)　内蔵・外付ハードディスク用
DataGone(PowerQuest社製　販売会社ネットジャパン)　内蔵ハードディスク用
詳しくは、http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。
※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

本製品について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について
ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
お問い合わせ先：　トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL：03-5334-3650（音声メッセージが流れますので「1番」をご選択ください。）
営業日：平日のみ　9:00～12:00　13:00～18:00
なお、年末年始は休日となります、予めご了承ください。

「蔵衛門デジブックPLUS」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
下記窓口をご利用になるには、蔵衛門デジブックPLUSのオンラインユーザー登録が必要です。
FAX：03-5468-1250（24時間受付）
E-Mail：support@triworks.com（24時間受付）
ホームページ：　くらえもん.com(http://www.kuraemon.com/)

株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」および「蔵衛門デジブックPLUS」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット
製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター
お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】
電話番号（東　京）03-5781-7260　月～金　9:30-19:00　土　9:30-18:00
電話番号（名古屋）052-619-1188　月～金（祝日除く）9:30-17:00

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター
保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約　弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所　〒456-0023　愛知県名古屋市熱田区六野二丁目１番３号　中京倉庫２７号棟
株式会社バッファロー修理センター　受付宛
電話番号　052-883-0570　※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*)
*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）ユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブル類)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

はじめにお読みください 2005年2月10日　初版発行
発行　株式会社バッファロー

PY00-30234-DM10-01　1-01　C10-005